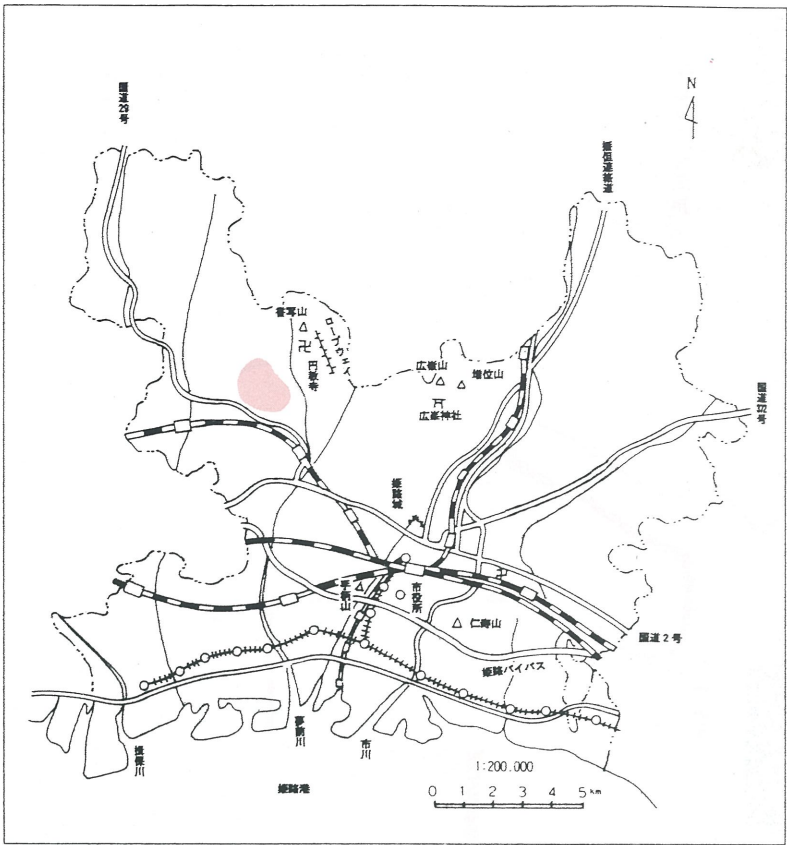


# 文化財をたずねて 曾左校区めぐり



## 交通案内

姫路駅より神姫バス 書写西住宅行等、姫路工大前下車

## コース案内

- 姫路工大前バス停(1100m)ー姫路工大前坂碑(4000m)ー養尾神社(11000m)ー善福寺(13000m)ー大森稻荷社(18000m)ー茂利寺跡(11000m)ー不焼地蔵(11500m)ー如意輪寺(11500m)ー西国橋(13000m)ー元葉師堂(11500m)ー阿弥陀寺(1800m)ー日吉神社(13000m)ー坂本城跡(11500m)ー姫路工大前バス停

\*天神山城跡は雑木が繁っているため登頂は難しく。  
\*文化財の見学はマナーを守りましょう。

## 表紙写真

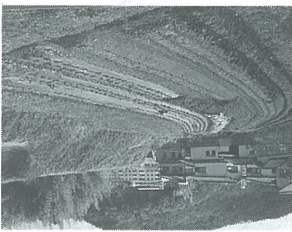
坂本から書写山を望む

平成9年3月1日 発行  
姫路市教育委員会  
姫路市文化財保護協会

**坂本城跡**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。城跡は現在、公園として整備されている。城跡の中心には、米田重隆の墓がある。城跡の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、城跡の規模が窺える。

### 坂本城跡

**坂本城跡**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。城跡は現在、公園として整備されている。城跡の中心には、米田重隆の墓がある。城跡の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、城跡の規模が窺える。

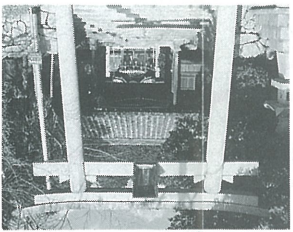


**坂本城跡**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。城跡は現在、公園として整備されている。城跡の中心には、米田重隆の墓がある。城跡の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、城跡の規模が窺える。

### 坂本城跡

**坂本城跡**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。城跡は現在、公園として整備されている。城跡の中心には、米田重隆の墓がある。城跡の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、城跡の規模が窺える。

### 坂本城跡



**坂本城跡**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。城跡は現在、公園として整備されている。城跡の中心には、米田重隆の墓がある。城跡の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、城跡の規模が窺える。

**寺殿**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。寺殿は現在、公園として整備されている。寺殿の中心には、米田重隆の墓がある。寺殿の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、寺殿の規模が窺える。

### 寺殿

**寺殿**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。寺殿は現在、公園として整備されている。寺殿の中心には、米田重隆の墓がある。寺殿の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、寺殿の規模が窺える。

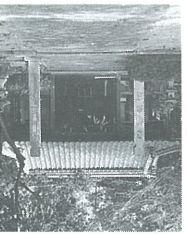


**寺殿**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。寺殿は現在、公園として整備されている。寺殿の中心には、米田重隆の墓がある。寺殿の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、寺殿の規模が窺える。

### 寺殿

**寺殿**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。寺殿は現在、公園として整備されている。寺殿の中心には、米田重隆の墓がある。寺殿の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、寺殿の規模が窺える。

### 寺殿



**寺殿**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。寺殿は現在、公園として整備されている。寺殿の中心には、米田重隆の墓がある。寺殿の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、寺殿の規模が窺える。



**大森稻荷社**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。大森稻荷社は現在、公園として整備されている。大森稻荷社の中心には、米田重隆の墓がある。大森稻荷社の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、大森稻荷社の規模が窺える。

### 大森稻荷社

**大森稻荷社**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。大森稻荷社は現在、公園として整備されている。大森稻荷社の中心には、米田重隆の墓がある。大森稻荷社の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、大森稻荷社の規模が窺える。

### 大森稻荷社

**大森稻荷社**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。大森稻荷社は現在、公園として整備されている。大森稻荷社の中心には、米田重隆の墓がある。大森稻荷社の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、大森稻荷社の規模が窺える。

### 大森稻荷社

**大森稻荷社**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。大森稻荷社は現在、公園として整備されている。大森稻荷社の中心には、米田重隆の墓がある。大森稻荷社の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、大森稻荷社の規模が窺える。

### 大森稻荷社

**大森稻荷社**  
天保12年(1841)に知度守備隊長・米田重隆が築城した。大森稻荷社は現在、公園として整備されている。大森稻荷社の中心には、米田重隆の墓がある。大森稻荷社の周囲には、石垣や土塁の遺構が残り、大森稻荷社の規模が窺える。

### 大森稻荷社

文化財をたずねて

# 曾左校区めぐり

